

## 幕別町アイヌ文化交流センター施設見学会を開催しました

イシオロレ（十勝地方のアイヌ語方言で「ご挨拶申し上げます」という挨拶の言葉）！

春の陽気が心地よい季節となりました。

幕別町アイヌ文化拠点空間チロットでは、今年秋のオープンに向けて準備を進めています。

オープンに先立って、令和8年5月16日（土）に

チロットの中核となる施設「幕別町アイヌ文化交流センター」の施設見学会を開催しました。

午前の部・午後の部ともに満員御礼のお申込み、誠にありがとうございました！

見学会では、ご参加の皆様と一緒にセンター内をめぐり、

各部屋の役割や機能について紹介しました。

入ってすぐのホールからスタート、生活館からまわっていきます。



伝統的なチセ（家）に見立てて設計された伝承室には、中心に囲炉裏、

正面に神窓、神窓の左側には宝物置き場を設けています。

神窓の反対側の壁面にはプロジェクターを通して映像を映し出すことができます。

今回は幕別に暮らしたムックリの名手安東ウメ子さんのDVD「けうとうむ」の一部を

上映しました♪



伝承室の隣には展示ケースがあります。

幕別のアイヌ文化伝承者の刺しゅう作品や木彫り作品などを展示する予定です。



続いて研修室。

一部屋で使うこともできれば、仕切りを設けて二部屋にすることもできます。

作業しやすい机と椅子を置くので、アイヌ語やアイヌ文化の学習はもちろん、

打合せや会議などのスペースとしても活用可能です。



廊下を渡って調理室へ。

調理台や水場、加熱設備、調理器具などを揃えている調理室では、

料理づくりを通してアイヌの食文化を学ぶ場として利用することができます。

例えば、「サケのに入ったオハウ（汁物）を作ってみたい！」となれば、

サケをさばく包丁やまな板もありますし、たくさん作れる大きな鍋もありますよ ㊦



調理室の隣にはアイヌ研修室があります。

アイヌ文化の伝承保存や普及啓発といったアイヌ文化に関する活動であれば、  
すべての方が利用できます。



これで生活館の案内は終わり、次に展示館へ移動です。

展示館の大部分を占めるのが収蔵庫。

幕別町のアイヌ指導者であった吉田菊太郎氏が集めた民具、祭具などのモノ資料、  
文書資料、図書資料、写真資料などとても貴重な資料を適切に保管するために、  
収蔵庫は高性能の設備を整えています。



展示館の廊下の突き当たりからは、  
蝦夷文化考古館を眺望することができます。

フォトスポットとしておすすめです📷



そして常設展示室へ。

見学会時点ではまだ資料や解説パネルがない状態のため、

口頭説明と写真などを使って紹介しました。

どのようなかたちになっているのかオープンをお楽しみに♪



最後に企画展示室を紹介しました。

一定期間ごとにテーマを定めて展示をする空間です。

「こんな展示がみたい!」「こういう展示面白いのでは?」といったアイデア、

大歓迎です。

ぜひ幕別町教育委員会生涯学習課アイヌ文化振興係までお知らせください!



以上、施設見学会の報告でした。

アイヌ文化交流センターは

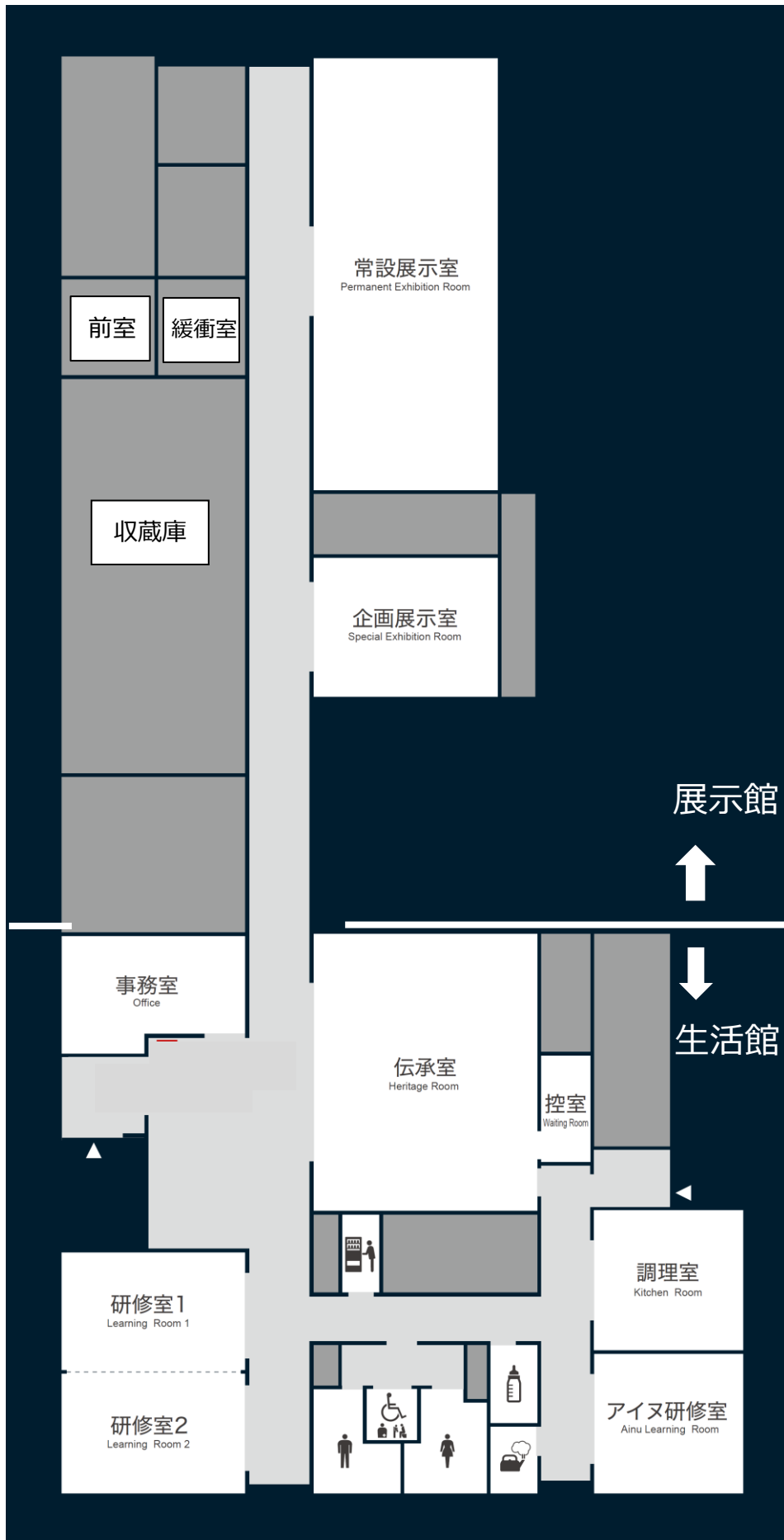
これから外構工事、展示工事、資料の搬入、備品の設置などを行い、

今年の秋にオープンする予定です。

ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

オープンを楽しみにお待ちしております。

【参考】幕別町アイヌ文化交流センター平面図



(幕別町教育委員会生涯学習課アイヌ文化振興係)